

市第2号議案 令和2年度横浜市一般会計補正予算(第1号) 文化観光局関係部分

1 くらし・経済対策による補正(予算議案3頁、予算説明書14頁) 374,000千円

- (1) アーツコミッション事業 10,000千円 (4款1項2目
文化芸術創造都市推進費)
- (2) 芸術文化支援事業 305,000千円 (4款1項2目
文化芸術創造都市推進費)
- (3) 市内観光・MICE関連事業者緊急
支援事業 50,000千円 (4款1項4目
観光MICE振興費)
- (4) 市内観光・MICE関連事業者への
マスク等緊急確保支援事業 9,000千円 (4款1項4目
観光MICE振興費)

(歳出)

(単位:千円)

款 項 目	補 正 前 額	補 正 額	計	補正額の財源			
				特定財源			一般財源
				国 県 支出金	市 債	その他	
4款 文化観光費	14,283,901	374,000	14,657,901	—	—	—	374,000
1項 文化観光費	14,283,901	374,000	14,657,901	—	—	—	374,000
2目 文化芸術 創造都市 推進費	7,341,571	315,000	7,656,571	—	—	—	315,000
4目 観 光 M I C E 振 興 費	4,972,875	59,000	5,031,875	—	—	—	59,000

(単位：千円)

事業名	事業内容	補正額
アートコミッション事業	<p>1 事業概要 アートコミッションヨコハマ（(公財)横浜市芸術文化振興財団）の相談窓口にて、税理士、社会保険労務士等の専門家を新たに配置し、新型コロナウイルスの影響により生活、雇用、活動等の様々な問題に直面するアーティスト・クリエイター等の相談への対応を強化します。</p> <p>2 スケジュール 5月 特別相談窓口開設</p>	10,000
芸術文化支援事業	<p>市内のアーティスト等の文化芸術活動緊急支援事業 (215,000千円)</p> <p>1 事業概要 発表、制作等の活動の機会を失っているアーティストや企画運営者を含む文化芸術関係者が行う、活動再開に向けた準備制作や民間施設を活用した動画配信などの文化芸術活動を支援するため、ライブハウス等の市内施設を活用した映像配信など、現在の情勢において実施できる文化芸術活動を募集し、助成します。 (助成額：最大70万円 想定件数：550件)</p> <p>2 スケジュール 5月 申請受付 6月以降、順次助成開始</p> <p>バーチャル版芸術フェスティバル事業 (90,000千円)</p> <p>1 事業概要 活動を休止しているアーティストの支援として、専門文化施設である横浜みなとみらいホール等において、世界中どこでもバーチャルに体験できる、最新技術を活用した動画コンテンツを制作・配信し、持続可能な文化芸術活動のモデルづくりにつなげます。 (公演数：10～20公演)</p> <p>2 スケジュール 5月 企画開始、出演交渉 7月以降、順次映像配信</p>	305,000

(単位：千円)

事業名	事業内容	補正額
市内観光・MICE関連事業者緊急支援事業	<p>1 事業概要 事業縮小を余儀なくされている市内観光・MICE関連事業者に対して、自粛期間中の事業継続や、回復期の誘客促進等につながる取組を支援します。 (事業費の2/3、1事業者あたり上限20万円)</p> <p>2 スケジュール 6～7月 申請受付、随時審査・交付決定</p>	50,000
市内観光・MICE関連事業者へのマスク等緊急確保支援事業	<p>1 事業概要 市内観光・MICE関連事業者に対して、マスク等を提供し、安全な滞在環境を確保するとともに、その情報を発信することで、収束後の来訪意欲を喚起します。</p> <p>2 スケジュール 6月 物品調達・配布・情報発信</p>	9,000
合 計		374,000